

第30回日本福祉文化学会全国大会・東海大会【第2報】

(第1回中部東海ブロック大会)

開 催 要 項

大会テーマ

名古屋発、“福祉文化元年”を築く ～今こそ、人を育てる、アートを創る～

大会趣旨

平成時代の幕引きとともに、新元号“令和”の下、住民主体の地域社会再構築の必要性から、新しい福祉文化の風を吹き込む意味で、「福祉文化元年」と位置づけ、とりわけ、これから求められる人材養成のあり方や音楽、アクティビティなど、多世代の豊かな暮らしを創造するアートを考える機会になることを切願しています。

記念すべき第30回全国大会・東海大会は、過去の振り返りに留まらず、これからを見据える未来志向型で行います。中部東海ブロックは、愛知県のほか、静岡県、三重県、岐阜県、長野県が含まれるため、今回は「東海大会」と銘打って、近隣地域との連携をもとに開催し、「名古屋発の福祉文化の創造」が花開き、福祉文化活動により、地域社会全体が活性化することを大いに期待しています。

基調講演では、有能な人材養成に携わった方々をお迎えし、人づくりのコツを伺います。また、シンポジウムでは、「人の幸せとは何か」「福祉の原点はどこにあるのか」という本質的な問題について、高齢者・子ども・障害者に関わる各実践例を通して考えていきます。さらに、現場セミナーでは愛知の歴史に触れる活動の一環として、興正寺巡り、山手アベニューツアー、施設長ディスカッション、音楽療法や運動教室などを通じて、福祉文化の創造を現場に学びます。

期 日: 2019(令和元)年 11月30日(土)～12月1日(日)

会 場: 中京大学名古屋キャンパス 0号館(センタービル)6階

(〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町 101-2)

主 催: 日本福祉文化学会 第30回日本福祉文化学会全国大会東海大会実行委員会

後 援: 名古屋市 名古屋市教育委員会 愛知県社会福祉協議会 名古屋市社会福祉協議会 名古屋市昭和区社会福祉協議会 名古屋市民生委員児童委員協議会 愛知県社会福祉士会 愛知県介護福祉士会 愛知県精神保健福祉士会 読売新聞社 毎日新聞社 朝日新聞社 中日新聞社 中部経済新聞社 NHK 名古屋放送局 東海テレビ

協 力: 中京大学 (株)豊田マネージメント研究所 八事商店街振興組合(名古屋市昭和区) 「TSU・NA・GU PLANNING」

協 賛: (株)SKY ミソノピア(株) ゴールドエイジ(株) (株)フレーバー あまねく出版 大島治療院

I. スケジュール

【1日目】11月30日(土) 【会場】 中京大学名古屋キャンパス 0号館(センタービル)6階

11:30	13:00	13:40	15:00	16:10	16:30	18:00	20:00
受付	開会 セレモニー	記念講演 (湯浅景元氏)	シンポジウム	休憩	交流分科会 (企画①～⑤)	懇親会	
	ロビー企画展						

※10:30～11:30に理事会を開催予定。

【2日目】12月1日(日) 【会場】 中京大学名古屋キャンパス 0号館(センタービル)6階

8:30	9:00	9:50	10:20	11:50	12:50	14:00	14:30	16:30
受付	学会 総会	移動・ 休憩	研究発表 ワークショップ	昼食休憩 ランチコン サート お弁当販売	市民公開 講座(宗次 徳二氏)	閉会 セレモニー 福祉文化実践 学会賞授賞式	現場セミナー (1～5コース)	
	ロビー企画展							

※現場セミナーが終了後、各セミナーごとに終了・解散。

II. プログラム内容

記念講演 11月30日(土) 13:40～15:00(一般公開)

於 0号館(センタービル)6階 0603教室

□記念講演テーマ「一流アスリートへのコーチング～可能性を引き出すために～」

浅田真央、小塚崇彦、室伏広治らのゼミの元担当教員であり、多くのメダリストを育てた名伯楽。スケート、野球、大相撲など、多くのスポーツ選手の動作解析で知られる。好不調の激しいスポーツ界で最高のパフォーマンスを発揮するためにいかにして可能性を引き出すのか。あの有名選手の逸話なども聴けるかも！？専門はコーチング論、バイオメカニクス。『老いない体をつくる』など著書多数。

登壇者 湯浅景元氏 中京大学名誉教授(医学博士)

シンポジウム 11月30日(土) 15:00～16:10(一般公開)

於 0号館(センタービル)6階 0603教室

□テーマ「福祉の原点を探る～3つの実践例を通して～」

1960年代の高度経済成長期には様々な制度や豪華な施設が次々につくられた。しかし人口減の現在、

福祉に多くの予算を割けなくなってきた。人口増加が見込まれる都市がある一方、2040年には約半分の市区町村が「消滅可能性都市」になるとの提言もある(日本創成会議)。働く人が減り、税収が減る多くの地域では、「公の福祉制度」だけに頼れない。では、何があれば私たちは幸せな生活が送れるのだろうか。それを実践現場から探してみたい。なぜなら、そこにこそ、福祉の原点が見えてくるはずだから。

シンポジスト①…平田 厚 氏(「静岡福祉文化を考える会」代表、高齢者に関する実践例)

シンポジスト②…稲田 泰紀 氏(本学会広報委員、子どもに関する実践例)

シンポジスト③…佐伯 典彦 氏(名張市役所福祉子ども部地域包括支援センター主任介護支援専門員、障害者マラソン伴走ボランティアグループ「走風」代表、障害者に関する実践例)

コーディネーター 島田 治子 氏 本学会企画委員会委員、本学会元副会長

交流分科会 11月30日(土) 16:30~18:00(一般公開)

於 0号館(センタービル)6階 0604~0608 教室

子ども食堂などの居場所問題、企業と地域との共生のあり方、アートを創る福祉文化、福祉文化の理論と実践の融合など、様々な可能性を討議します。また、研究成果発表のあり方を機関誌『福祉文化研究』編集委員会・研究倫理委員会主催で検討する場をもち、会員の皆様との積極的な意見交換も行います。

- 企画①「福祉文化と子ども食堂(居場所と福祉文化)」 0号館 6階 0604 教室
コーディネーター 渡邊 豊 氏 新潟医療福祉大学
- 企画②「福祉文化 実践と理論の融合」 0号館 6階 0605 教室
コーディネーター 川北 典子 氏 大谷大学
- 企画③「企業と地域との共生と福祉文化」 0号館 6階 0606 教室
コーディネーター 山下 一郎 氏 (株)豊田マネージメント研究所・本大会事務局長
梶田 英伸 氏 八事山興正寺僧侶
滝澤 幸一 氏 名古屋市昭和区情報誌「ホームニュースしょうわ」編集長
- 企画④「からだで語る、みんなで創る——ボイスとからだで奏でるコミュニケーション・アートの交流ワーク」
0号館 6階 0607 教室
コーディネーター 松原 徹 氏 本学会四国・中国ブロック理事
タナカ アリフミ 氏 TMG 学習ほっこり療法 イベント・ディレクター
安河内 典子 氏 日本介護予防協会、健康運動指導士
- 企画⑤「福祉文化研究と査読」【編集委員会・研究倫理委員会特別企画】 0号館 6階 0608 教室
コーディネーター 中嶋 洋 氏 中京大学、本大会実行委員長、本学会機関誌編集委員長
永山 誠 氏 昭和女子大学倫理審査委員、本学会副会長、本学会研究倫理委員会委員長

ワークショップ 12月1日(日) 10:20~11:50(一般公開)

於 0号館(センタービル)6階 0603 教室

□ テーマ「子どもの創作絵本と夢の世界へようこそ！」

スイミーという絵本をご存知でしょうか。教科書にも載っていたので有名なお話と思いますが、この作者の代表作ともいえるのが、「あおくとときいろちゃん」です。具体的な絵は一切出て来ず、丸い形だけ表現している抽象画作品です。これをヒントにして、絵本を創りたいと思います。絵本はお持ち帰りいただけますよ。

講師 中川 たかこ 氏 ながわ創作絵本教室主宰 名古屋デザイナー学院講師

市民公開講座 12月1日(日) 12:50~14:00(一般公開)

於 0号館(センタービル)6階 0603教室

□ テーマ「私のカレーなる人生」

日本の実業家で、株式会社壺番屋の創業者(元会長、現特別顧問)。宗次ホールオーナーで、NPO 法人イエロー・エンジェル理事長として現在も活躍中。苦難の時代からカレー屋 CoCo 壺番を創るに至った経緯、発想、人づくりのコツをうかがう予定。『日本一の変人経営者』など著書多数。

講師 宗次 徳二 氏 CoCo 壺番屋元会長・NPO 法人イエロー・エンジェル理事長

現場セミナー 12月1日(日) 14:30~16:30(予定)

於 各会場

現場セミナーでは様々な体験学習を展開する予定。座禅と鍼灸による癒し、蓄音機や名作映画の楽しみ方、音楽療法や運動教室における実践、施設長の提言など、盛りだくさんの企画を準備中。

- 1コース「興正寺ツアー」
座禅と鍼灸・指ヨガによる心と身体の癒しのツアー
コーディネーター 川村 恵子 氏 八事山 興正寺
大島 直也 氏 大島治療院代表
西川 由美子 氏 (一社)手のひらセルフ協会会員 マスターインストラクター
八事山 興正寺 (名古屋市昭和区八事本町 78)
- 2コース「山手アベニューツアー」
蓄音機コンサート+名作映画によるコメント講座
コーディネーター タナカ アリフミ 氏 TMG 学習ほっこり療法 イベント・ディレクター
勝原 良太 氏 浮世絵&蓄音機:香津原 代表
香津原:山手アベニュー107 (名古屋市昭和区山里町 70-2)
- ※1・2 コースはいずれも集合場所は 0号館 6階 0604 教室
- 3コース「ふれあい音楽療法」
高齢者&ろうあ者とともに創る音楽アート
コーディネーター 小山 ゆり 氏 TMG 学習ほっこり療法・日本音楽療法学会認定音楽療法士
澤木 邦子 氏 さわき音楽教室主宰
秋山 聖 氏 とよたミュージックケアの会 代表
村上 知枝美 氏 フリューゲル音楽教室主宰
0号館 6階 0605 教室
- 4コース「PD Cafe 名古屋」
難治性疾患(パーキンソン等)に対する運動教室の取り組み
コーディネーター 中根 篤 氏 TMG 学習ほっこり療法・PD Cafe 名古屋支部長
小川 順也 氏 PD Café 東京本部代表・理学療法士
0号館 6階 0606 教室
- 5コース「施設長ディスカッション」
～明日へつなぐ、豊かな文化をこの地域・この施設で!～
コーディネーター 山下 一郎 氏 (株)豊田マネージメント研究所・本大会事務局長
農望田 勉 氏 フェリーチェグループ
廣井 健吉 氏 ミソノピアグループ
土性 千春 氏 ゴールドエイジグループ
布目 裕貴 氏 フレーバーほたるグループ
0号館 6階 0607 教室

※各会場に集合し、終了し次第、解散となります。

Ⅲ. 自由研究発表申し込み

- 1 申込方法/申込先: 別紙「研究発表申込書」に基づき、**2019年9月25日(水)17時**まで、発表要旨とともに、郵送またはE-mailにて、下記に申し込みをお願いします。
※電話による申し込みは受け付けません。
【研究発表申込先】
〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101 中京大学豊田キャンパス
現代社会学部 中嶋 洋 研究室内
E-mail: h-nakashima@sass.chukyo-u.ac.jp TEL: 0565-46-6926
※封筒の表、メール標題等に「第30回研究発表申込」と明記してください。
- 2 要旨書式: 自由研究発表の原稿様式(フォーマット例は6ページ参照)
- ①1 発表につき A4縦 1 枚(横書き)
- ②余白上下 25mm 左右 20mm
- ③文字数 1 ページ 40 字×40 字
- ④フォント
主 題:12 ポイント MS 明朝・中央揃
副 題:10.5 ポイント MS 明朝・中央揃
氏 名:10.5 ポイント MS 明朝
所 属:10.5 ポイント MS 明朝
見出し:12 ポイント MS 明朝
本 文:10.5 ポイント MS 明朝(だ・である調で記入)
- ⑤記述内容
1. 研究の目的、2. 研究の方法(倫理的配慮含む)、3. 研究の結果、4. 考察、5. まとめ、6. 略歴(氏名、ふりがな、所属、著書、論文など)
- 3 発表資格: 日本福祉文化学会会員であることが条件です(共同研究発表者もすべて会員であること)。発表の申し込みをした会員は、**2019年10月31日(木)17時**までに大会参加費をお支払いください。2018 年度分までの学会費は事前に必ず納入しておいてください。
- 4 発表件数: 筆頭発表者(ファースト・オーサー)は 1 演題に限ります。したがって、演題の申し込みは必ず筆頭発表者が行ってください。演題の申込者と筆頭発表者が異なる場合は受理できません。なお、筆頭発表者は発表とは別に、他の研究発表等で共同研究者として名を連ねることは可能です。
- 5 要旨確認: **倫理的配慮の観点から**、原稿の修正を求めることがあります。修正を求められた場合には、修正コメントに基づいて指定した期日までに再提出してください。再提出がされない場合には、発表を受け付けられません。
- 6 要配慮の申請: 自由研究発表の際に配慮を必要とする方は、研究発表申込先(中嶋)まで、その内容を詳しく申請してください。
- 7 分科会: 自由研究発表(口頭)を申し込まれる場合、発表会場となる分科会は、応募者の状況を鑑み、適宜、大会実行委員会で振り分けを行います。(例:福祉文化と地域、福祉文化と高齢者、福祉文化と子どもなど)。詳細は、当日発表し

ますので、当日の掲示物・配布物をご確認ください。

IV. 発表方法

1 自由研究発表(口頭)

- ①発表時間： 1 発表につき 30 分(発表 20 分、質疑 10 分)となります。
※なお、発表者の入れ替え等も時間内に含みますので、発表者の方はスムーズに入れ替わり等ご準備をお願いいたします。
- ②発表方法： パワーポイント等の映写目的のプロジェクター、パソコンは全室に設置されます。パワーポイントを用いての発表をご希望の方は USB データをお持ちください。
- ③配布資料： 当日の配布資料がある発表者は、**50部**を目安に当日持参してください。大会事務局では、印刷・コピー業務は対応できませんのでご注意ください。また、配布資料の作成についても倫理的配慮に十分にご留意ください。
- ④資料配布： 当日配布資料は、分科会打合せの集合時(第 1 報告開始約 10 分前)に、会場の係員にお渡しください。資料は、発表の直前に係員より会場の参加者に配布されます。

2 ポスター発表

- ①掲 示： ポスター発表会場内の所定の場所(後日掲示します)へ、**12月1日(日)10:00**までに持参ポスターを各自で掲示してください。掲示範囲は縦 180 cm・横 90 cmです。配布資料は倫理的配慮に十分にご留意ください。※11:50 以降、掲示物を外し、各自でお持ち帰りください。
- ②タイトル： ポスター最上部に、発表タイトル・発表者名・所属を明記してください。
- ③質疑応答： ポスター発表者は、**12月1日(日)10:20~11:20**の時間帯は、必ずポスター発表会場に在席して、参加者からの質疑に答えてください(実行委員による見回りチェックがありますのでご注意ください)。

自由研究発表要旨 様式見本(A4 サイズ、縦置き横書き)

<p>研究発表および実践報告のタイトル (MS 明朝体 12pt)</p> <p>名前 MS 明朝体 10.5 p t (所属 MS 明朝体 10.5 p t)</p>
<p>*本文 MS 明朝 10.5pt</p> <p>【目的】</p> <p>【方法】(倫理的配慮含む)</p> <p>【結果】</p> <p>【考察】</p> <p>【まとめ】</p> <p>略歴 氏名 ○○ ○○ (ふりがな) ○○大学××学部。著書に『・・・・』(△出版)他。主な論文に「・・・・」 (『福祉文化研究』vol.○ 20XX年)他多数。</p>

V. 大会参加申し込み

1 申込方法: 郵送による申込みをお願いします。別紙「東海大会参加申込書」に必要事項を記入して下記までお申し込みください。後日、大会事務局より、「参加票」をお送りします。

※電話による申し込みは受け付けません。

【大会参加申込先】

〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町 5-45-1 (株)豊田マネージメント研究所内
第30回日本福祉文化学会全国大会東海大会事務局

TEL: 052-842-2050 FAX: 052-842-2083

E-mail: yamashita@toyota-management.com

※「参加票」確認後、**2019年10月31日(木)17時**までに、下記の銀行口座に振込みをお願いします。

【振込先】

三井住友銀行 赤池支店
口座番号:0269113
口座氏名:中嶋 洋(ナカシマ ヒロシ)

2 定員: 250名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

3 申込期間:

事前参加申込締め切り **2019年10月24日(木)17時締切**

4 参加費:

会員(事前申込)	3,500円
会員(当日申込)	4,000円
非会員	2日間 4,000円 1日のみ 2,500円
学生	1,000円
※現場セミナー参加費:各セミナーにより異なりますので、セミナーの案内をご確認ください。	

5 懇親会: 会場は、中京大学名古屋キャンパス0号館(センタービル)2階「プレジール」です。懇親会費は**4,000円(当日申込可)**。艶やかな音楽を聴きながらの癒しの一時。

6 昼食: 12月1日(日)昼のみ、会場内(0号館6階ロビー)において、八事商店街振興組合によるお弁当販売がありますので、ご利用ください(数量限定)。※事前申込も可。

7 宿泊: 適宜、各自で名古屋駅近郊のホテルをご利用ください。

8 駐車場: 構内には、「駐車場」はありませんので、近くのコインパーキング(自費)をご利用ください。

9 交通機関(会場までのアクセス)

◇JR 新幹線等をご利用の方: 名古屋駅⇒地下鉄東山線・「伏見乗り換え」⇒地下鉄鶴舞線「八事駅5番出口」徒歩すぐ。5番出口を出て中京大学方面を真っすぐ進み地上に出てください)

◇飛行機をご利用の方: 中部国際空港⇒徒歩・中部国際空港駅⇒名鉄常滑線・空港線「金山乗り換え」⇒名鉄常滑線・空港線「金山乗り換え」徒歩・中部国際空港駅地下鉄東山線・伏見乗り換え⇒地下鉄名城線(左回り)「八事駅5番出口」徒歩すぐ。5番出口を出て中京大学方面を真っすぐ進み地上に

出てください)

◇自家用車をご利用の方： 高速道路名古屋 2 号東山線四谷を下りて、約 2.5km。



VI. 各種問い合わせ先

【大会参加等申込窓口】 **※30 回大会全般の問い合わせはこちら。**

- (1) 第 30 回日本福祉文化学会全国大会東海大会実行委員会
〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町 5-45-1 (株)豊田マネージメント研究所内
TEL:052-842-2050 FAX:052-842-2083
E-mail:yamashita@toyota-management.com

【研究発表等申込窓口】

- (2) 第 30 回日本福祉文化学会大会実行委員長
〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101 中京大学豊田キャンパス 9 号館 305
現代社会学部 中嶋 洋 研究室内
E-mail : h-nakashima@sass.chukyo-u.ac.jp TEL : 0565-46-6926

【ブロック活動問合せ窓口】

- (3) 第 1 回中部東海ブロック大会事務局
〒425-0041 静岡県焼津市石津 751-1 静岡福祉文化実践研究所内(平田 厚)
TEL & FAX :054-624-1924 E-mail : monogusa-tomy@theia.ocn.ne.jp

【学会全般】

- (4) 日本福祉文化学会事務局
〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 4-4-13 南星ビル7階
日本福祉文化学会事務局
TEL & FAX : 06-4963-3410 E-mail : fukushibunka@lagoon.ocn.ne.jp

※大会両日は、何かお困りのことがありましたら、できる限り、東海大会実行委員会か、会場内の実行委員に直接お問い合わせください。